

弟子の歩みのセミナーテキスト

<目次>

- 1 何故 弟子の歩みを目指すべきか？
- 2 命に至る道は狭く、その門も狭い、弟子はそれを見出す。
(天国は弟子に約束されている)
- 3 働くものは報酬を受ける
- 4 御国の奥義は弟子に表される
- 5 群集は終末の日に惑わされ、いのちを失う。弟子は命を得る
- 6 終末の日の正しい啓示は弟子に表される

<詳細>

1 何故 弟子の歩みを目指すべきか？

申命記 10:8

そのとき、主はレビ部族をえり分けて、主の契約の箱を運び、主の前に立って仕え、また御名によって祝福するようにされた。今日までそうになっている。

マタイ 4:18

イエスがガリラヤ湖のほとりを歩いておられたとき、ふたりの兄弟、ペテロと呼ばれるシモンとその兄弟アンデレをご覧になった。彼らは湖で網を打っていた。漁師だったからである。

4:19

イエスは彼らに言われた。「わたしについて来なさい。あなたがたを、人間をとる漁師にしてあげよう。」

4:20

彼らはすぐに網を捨てて従った。

弟子はキリストの働きをになう。

今の時代もキリストの働きは弟子を通して行われる。

弟子になるには、主からの声かけ、そして、即座に従うことが必要。

マタイ 16:15

イエスは彼らに言われた。「あなたがたは、わたしをだれだと言いますか。」

16:16

シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」

16:17

するとイエスは、彼に答えて言われた。「バルヨナ・シモン。あなたは幸いです。このことをあなたに明らかに示したのは人間ではなく、天にいますわたしの父です。」

16:18

ではわたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます。ハデスの門もそれには打ち勝てません。

16:19

わたしは、あなたに天の御国のかぎを上げます。何でもあなたが地上でつなぐなら、それは天においてもつながれており、あなたが地上で解くなら、それは天においても解かれています。」

2 弟子には天の御国が約束されている。

テキスト： ヨハネ 14:1

あなたがたは心を騒がしてはなりません。神を信じ、またわたしを信じなさい。

14:2

わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。もしなかったら、あなたがたに言うておいたでしょう。あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。

14:3

わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。

マタイ 7:13

狭い門からはいりなさい。滅びに至る門は大きく、その道は広いからです。そして、そこからは行って行く者が多いのです。

7:14

いのちに至る門は小さく、その道は狭く、それを見いだす者はまれです。

7:15

にせ預言者たちに気をつけなさい。彼らは羊のなりをしてやって来るが、うちは貪欲な狼です。

マタイ 10:37

わたしよりも父や母を愛する者は、わたしにふさわしい者ではありません。また、わたしよりも息子や娘を愛する者は、わたしにふさわしい者ではありません。

10:38

自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしにふさわしい者ではありません。

10:39

自分のいのちを自分のものとした者はそれを失い、わたしのために自分のいのちを失った者は、それを自分のものとします。

3 働くもの（弟子）は報酬を受ける

ヨハネ4：36

すでに、刈る者は報酬を受け、永遠のいのちに入れられる実を集めています。それは

蒔く者と刈る者がともに喜ぶためです。

マタイ 20 : 2

彼は、労務者たちと一日一デナリの約束ができると、彼らをぶどう園にやった。

4 御国の奥義は弟子に表される

マタイ 13:10

すると、弟子たちが近寄って来て、イエスに言った。「なぜ、彼らにたとえでお話しになったのですか。」

13:11

イエスは答えて言われた。「あなたがたには、天の御国の奥義を知ることが許されているが、彼らには許されていません。」

13:12

というのは、持っている者はさらに与えられて豊かになり、持たない者は持っているものまでも取り上げられてしまうからです。

13:13

わたしが彼らにたとえで話すのは、彼らは見てはいるが見ず、聞いてはいるが聞かず、また、悟ることもしないからです。

13:14

こうしてイザヤの告げた預言が彼らの上に実現したのです。『あなたがたは確かに聞きはするが、決して悟らない。確かに見てはいるが、決してわからない。』

13:15

この民の心は鈍くなり、その耳は遠く、目はつぶっているからである。それは、彼らとその目で見、その耳で聞き、その心で悟って立ち返り、わたしにいやされることのないためである。』

13:16

しかし、あなたがたの目は見ているから幸いです。また、あなたがたの耳は聞いているから幸いです。

13:17

まことに、あなたがたに告げます。多くの預言者や義人たちが、あなたがたの見るものを見たいと、切に願ったのに見られず、あなたがたの聞いていることを聞きたいと、切に願ったのに聞けなかったのです。

マルコ 4:33

イエスは、このように多くのたとえで、彼らの聞く力に応じて、みことばを話された。

4:34

たとえによらないで話されることはなかった。ただ、ご自分の弟子たちにだけは、すべてのことを解き明かされた。

5 弟子はゆるがされない

マタイ 7:21

わたしに向かって、『主よ、主よ。』と言う者がみな天の御国にはいるのではなく、天におられるわたしの父のみこころを行なう者がはいるのです。

7:22

その日には、大ぜいの者がわたしに言うでしょう。『主よ、主よ。私たちはあなたの名によって預言をし、あなたの名によって悪霊を追い出し、あなたの名によって奇蹟をたくさん行なったではありませんか。』

7:23

しかし、その時、わたしは彼らにこう宣告します。『わたしはあなたがたを全然知らない。不法をなす者ども。わたしから離れて行け。』

7:24

だから、わたしのこれらのことばを聞いてそれを行なう者はみな、岩の上に自分の家を建てた賢い人に比べることができます。

7:25

雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけたが、それでも倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。

7:26

また、わたしのこれらのことばを聞いてそれを行なわない者はみな、砂の上に自分の家を建てた愚かな人に比べることができます。

7:27

雨が降って洪水が押し寄せ、風が吹いてその家に打ちつけると、倒れてしまいました。しかもそれはひどい倒れ方でした。」

ルカ 22:31

シモン、シモン。見なさい。サタンが、あなたがたを麦のようにふるいにかけることを願って聞き届けられました。

22:32

しかし、わたしは、あなたの信仰がなくならないように、あなたのために祈りました。だからあなたは、立ち直ったら、兄弟たちを力づけてやりなさい。」

マタイ 27:20

しかし、祭司長、長老たちは、バラバをゆるして、イエスを殺してもらうようにと、群衆を説き伏せた。

27:21

総督は彼らにむかって言った、「ふたりのうち、どちらをゆるしてほしいのか」。彼らは「バラバの方を」と言った。

27:22

ピラトは言った、「それではキリストといわれるイエスは、どうしたらよいか」。彼らはいっせいに「十字架につけよ」と言った。

27:23

しかし、ピラトは言った、「あの人は、いったい、どんな悪事をしたのか」。すると彼らはいっそう激しく叫んで、「十字架につけよ」と言った。

27:24

ピラトは手のつけようがなく、かえって暴動になりそうなを見て、水を取り、群衆の前で手を洗って言った、「この人の血について、わたしには責任がない。おまえたちが自分で始末をするがよい」。

27:25

すると、民衆全体が答えて言った、「その血の責任は、われわれとわれわれの子孫の上にかかってもよい」。

マタイ 24:9

そのとき、人々は、あなたがたを苦しいめに会わせ、殺します。また、わたしの名のために、あなたがたはすべての国の人々に憎まれます。

24:10

また、そのときは、人々が大ぜいつまずき、互いに裏切り、憎み合います。

24:11

また、にせ預言者が多く起こって、多くの人々を惑わします。

24:12

不法がはびこるので、多くの人たちの愛は冷たくなります。

24:13

しかし、最後まで耐え忍ぶ者は救われます。

6 終末の正しい啓示は弟子に表される

マタイ 24:17

屋上にいる者は家の中の物を持ち出そうと下に降りてはいけません。

24:18

畑にいる者は着物を取りに戻ってはいけません。

24:19

だが、その日、悲惨なのは身重の女と乳飲み子を持つ女です。

黙示録 1:1

イエス・キリストの黙示。これは、すぐに起こるはずの事をそのしもべたちに示すため、神がキリストにお与えになったものである。そしてキリストは、その御使いを遣わして、これをしもべヨハネにお告げになった。

黙示録 1:7

見よ、彼が、雲に乗って来られる。すべての目、ことに彼を突き刺した者たちが、彼を見る。地上の諸族はみな、彼のゆえに嘆く。しかり。アーメン。

ダニエル 12:9

彼は言った。「ダニエルよ。行け。このことばは、終わりの時まで、秘められ、封じられているからだ。

12:10

多くの者は、身を清め、白くし、こうして練られる。悪者どもは悪を行ない、ひとりも悟る者がいない。しかし、思慮深い人々は悟る。

12:11

常供のささげ物が取り除かれ、荒らす忌むべきものが据えられる時から千二百九十日がある。

12:12

幸いなことよ。忍んで待ち、千三百三十五日に達する者は。

黙示録 5:1

また、私は、御座にすわっておられる方の右の手に巻き物があるのを見た。それは内側にも外側にも文字が書きしるされ、七つの封印で封じられていた。

5:2

また私は、ひとりの強い御使いが、大声でふれ広めて、「巻き物を開いて、封印を解くのにふさわしい者はだれか。」と言っているのを見た。

5:3

しかし、天にも、地にも、地の下にも、だれひとりその巻き物を開くことのできる者はなく、見ることのできる者もいなかった。

5:4

巻き物を開くのに、見るのに、ふさわしい者がだれも見つからなかったので、私は激しく泣いていた。

5:5

すると、長老のひとりが、私に言った。「泣いてはいけない。見なさい。ユダ族から出たしし、ダビデの根が勝利を得たので、その巻き物を開いて、七つの封印を解くことができます。」